

参加機会拡大! 日本科学未来館の天文学習プログラム

東京・お台場の日本科学未来館では、小学校3～6年生を対象とした天文学習プログラムを実施しております。本プログラムは、学校現場での活用実績や利用ニーズの高まりを踏まえ、令和8年度より受入枠を拡充することとなりました。

天文学習プログラムはドームシアターにて、科学コミュニケーターと一緒に星空を観察しながら、季節の星座、星の明るさや色の違い、星と月の位置の変化を学びます。過去、現在、未来の星空を観察する人々の活動についても触れ、時代とともに発展する星空の観測についても紹介します。

小学校4年生の理科で学ぶ天文分野の学習内容が中心のプログラムですが、他学年の子どもたちが予習・復習する機会としても活用いただけます。

学習指導要領をふまえつつ、科学の進歩や将来に思いを馳せる事が出来る点が、日本科学未来館の天文学習プログラムの特徴です。



令和8年度の夏休み期間までのご予約は2月より開始しております。校外学習の機会として、ぜひご活用ください。

受入枠について

月・水・木・金（火曜日は休館）の10:15 または

13:15 に鑑賞いただけます。

午前に鑑賞した後に展示フロアを見学したり、他施設を見学してから未来館に移動して鑑賞するなど、各学校のスケジュールに合わせて柔軟にご利用いただけます。

先生の声

- ・今の時代に本当に見える星空を映していただけで、実際に観察する時に子どもたちが星を見つけやすいと感じた
- ・星の色や星座の解説がわかりやすかった
- ・天体を観察するポイントから天体の動きを丁寧に説明していただき、とても分かりやすかった
- ・録音ではなくライブで案内してくださるところがよいと思った
- ・時空を越えて星空を見渡す体験も分かりやすかった
- ・先日4年理科で授業した内容なので、子どもたちに参加させてあげたい
- ・東京の空では観察しにくいので、このプログラムをきっかけに実際の空にも興味を持ってもらいたい

※「教員のための博物館の日」で鑑賞いただいた先生方の感想です。

実施概要

対象：小学3～6年生、30人以上、または1クラス以上の団体

定員：1回あたり最大109名

※1団体の人数が109名を超える場合のみ2回実施（上限218名）

実施日時：平日（火曜日は休館日）

10:15～10:50 もしくは 13:15～13:50

※春休み、GW、夏休み、冬休みおよび祝日の期間を除く

料金：常設展入館料+ドームシアター鑑賞料

※児童1人当たり260円（引率教員1人当たり310円）

受付期間：実施希望日の6カ月前の月初から2カ月前の

月末まで

例：実施希望日が9月10日の場合、受付期間は3月1日から7月31日

◎申し込み方法等の詳細

予約制プログラム（天文学習プログラム：小学校3～6年生対象）

<https://www.miraikan.jst.go.jp/visit/group/planetarium/>

◎日本科学未来館へのお問い合わせ

03-3570-9151（受付時間：開館日の10:00～17:00）

<https://www.miraikan.jst.go.jp/contact/>

日本科学未来館は、2026年10月1日から2027年4月中旬までの約半年間、施設整備工事のため全館休館します。最新の情報はホームページ等でご確認ください。

<https://www.miraikan.jst.go.jp>